

【 第 3 6 回中標津町まちづくり町民会議報告 】

日時：平成 2 4 年 2 月 2 2 日（水）1 9：0 0～2 1：4 5

場所：中標津町役場 3 階 3 0 1 号会議室

出席者：2 2 名（中標津町まちづくり町民会議委員 1 2 名、ファシリテーター 1 名（東田）、職員プロジェクト 4 名、事務局 5 名）

< 会議次第 >

- 1 開 会
- 2 開会挨拶
- 3 議 題
 - （ 1 ）前回の振り返り
 - （ 2 ）広報用 DVD 完成披露
 - （ 3 ）第 3 回イベント実行委員会拡大会議報告について
 - （ 4 ）全体討議
 - 施行記念イベント実施内容について
 - 役割分担について
 - 今後のスケジュールについて
 - その他
 - （ 5 ）今回の振り返りと次回の確認
- 4 閉会挨拶
- 5 閉 会

< 配布資料 >

- ・第 3 回イベント実行委員会拡大会議報告 （ P 7 ～ 9 ）
- ・実施要領（案） （ P 1 0 ）
- ・スケジュール （ P 1 3 ）

< 会議結果報告 >

〔 会長挨拶 〕

- 1 開会
- 2 開会挨拶：杉本会長
- 3 議題< 進行：東田ファシリテーター >
 - （ 1 ）前回の振り返り



東田ファシリテーターより説明

(2) 広報用 DVD 完成披露

制定イベントに披露：イベント用に修正する。

(3) 第 3 回 イベント実行委員会拡大会議報告について

事務局より、別途資料により説明。

([資料 \(P 7 ~ 1 2 \)](#))

(4) 全体討議

制定イベント実施内容について

別途協議内容により取りまとめ。

([資料 \(P 3 ~ 6 \)](#))

役割分担について

次回までにイベント実行委員会等で協議。

今後のスケジュールについて

事務局より、別途資料により説明。

([資料 \(P 1 3 \)](#))

その他

第 20 回中標津町福祉のつどい出展：2 月 18 日 (土)

自治体中標津町退職者会研修会：2 月 24 日 (金)

[会議風景]



(5) 今回の振り返りと次回の確認

東田ファシリテーターより説明

次回は、来年度となります。

次回以降の町民会議の日程は、下記のとおり予定しております。

第 3 7 回 平成 2 4 年 4 月 2 6 日 (木) 役場 3 階 3 0 1 号会議室

第 3 8 回 平成 2 4 年 5 月 1 7 日 (木) 役場 3 階 3 0 1 号会議室

第 3 9 回 平成 2 4 年 6 月 1 4 日 (木) 役場 3 階 3 0 1 号会議室

4 閉会挨拶：飯島副会長

[副会長挨拶]

5 閉 会



第36回 まちづくり町民会議 協議結果内容

<前回までのイベント企画案と予算要求の内容>

イベント名：「25000夢ひろば」～これがまちの憲法だ!!～

主催：中標津町まちづくり町民会議

日時：平成24年7月1日(日)13:30～15:30

場所：中標津町総合文化会館 大ホール

目的：中標津町自治基本条例を知ってもらおう!!(自治基本条例って何?)

内容：3部構成

1部：オープニングセレモニー

13:30：「中標津町歌」演奏(中標津町吹奏楽団)：来場者全員で合唱 予算要求

13:40：開会宣言(中標津町自治基本条例推進大使 5名) 予算要求

13:45：開会挨拶(中標津町まちづくり町民会議 会長 杉本 剛)

13:55：激励挨拶(中標津町長 小林 実)(中標津町議会 議長 萬 和男) 未定

2部：自治基本条例制定の歩み

14:00：DVD上映 完成(イベント用に修正が可能)

14:30：パネルディスカッション「なるほど、これが自治基本条例だ。」

コーディネーター：東田 秀美 予算要求

パネラー：NPO法人公共政策研修所 理事長 水澤 雅貴 予算要求(依頼は未確定)

まちづくり町民会議 会長 杉本 剛

まちづくり町民会議 副会長 飯島 実

3部：エンディングセレモニー

15:15：「大地讃頌」合唱(NBS・N高合唱部・丸山小・中小ほか) 予算要求

15:30：閉会宣言(中標津町自治基本条例推進大使 5名)

<協議結果> は、今後さらに検討が必要な事項

タイトル：「25000夢ひろば」サブタイトル「これがまちの憲法だ!!」 OK

日時：24年 7月 1日(日)13:30～2時間程度 決定!前日より全館仮押さえ済み
(文化会館オープニングセレモニーと同一日)

場所：総合文化会館大ホール OK

主催：中標津町まちづくり町民会議 OK

開催目的：「自治基本条例を知ってもらおう!!」(自治基本条例って何??) OK

アイデア有 「ワールドカフェ」方式で、中標津町のまちづくりや自治について、皆で話し合うことは、どうか?

- ・ 大ホールは固定席なので、ワールドカフェ開催会場は平場のコミュニティホールとなり、会場が2つに分かれてしまうが、大丈夫か?
- ・ 移動しないで、もともとコミュニティホールだけで開催すればどうか?
- ・ 先にコミュニティホールで開催、その後移動するのはどうか?最後に大ホールで、ピシッと決める。
- ・ コミュニティホールを使用してしまうと、合唱などの子どもたちの待機場所が確保できない。

- ・ほとんどのスタッフ（町民会議委員、職員含め）が「ワールドカフェ」の進め方を知らない中で、参加した一般町民が満足できる進行ができるのか？

ワールドカフェは、住民説明会などでの開催は可能。その方が、より良い進行ができる。このイベントでの開催は断念するが、違う形での開催を検討する。

アイデア有 しるべつとの中を「ウォークラリー」するのは、どうか？

- ・自治基本条例の40条について、キーワードになる言葉を、しるべつと内に隠す（トイレとか事務所とか）。見つけたらスタンプを押し、スタンプ集めをする。最後にホールへ戻り、記念品を渡すのはどうか？
- ・40条のクイズ、穴埋めは、種類が多くて、ツライ。何がキーワードになり、誰が考えるのか？
- ・子どもは楽しいけど、結局ごちゃごちゃになって、何が何だか分からない間に終わりそう。自治基本条例を分かってもらうための手段としては、難しいのではないか？

アイデア有 中標津サミット、世界町民会議、外国の方（AETで来町している方）に数分のスピーチとやり取りをする時間を作るのは、どうか？

- ・面白いと思うが、今回のイベントでなく、第2、第3回の自治基本条例イベントで良いのではないか？
- ・来た町民は、そもそも自治基本条例そのものが難問である。それを分かってもらうイベントにすることが基本ではないか。

ウォークラリー、世界町民会議の2案については、第2、第3回の自治基本条例イベントで良いと考え、今回のイベント企画には入れないこととする。

構成：夢ひろば推進大使：児童館から推薦 5名：一体、何をしてもらうのか？

- ・子どもに「町民が考える、自治基本条例に向けた素朴な疑問」を質問として渡しておいて、会場とやり取りをする。会場には、画用紙の両面に × など、意思表示ができる小道具を受付で渡す。

アイデアは、OK！

どんな質問を渡すのか？ 何問くらいか？ どんな進行をするのか？ 会場の紙はどんなものにすりのか？

JC が関われるように、JC でクイズの中身も考えているようだ？ 他団体へも参加できる仕掛けも考えてはどうか？

アイデア有 町民ホールや大ホールの前や廊下に、中標津町内の団体に活動紹介ブースを出してもらおう！

- ・「中標津まちづくり交流広場」が無いので、その代わりと言ってはなんだが、自治的な活動をしているNPOや町内会などのために、活動紹介ブースを出してもらおうのはどうか？

アイデアは、OK!

どの団体に、誰が頼むのか？ 取りまとめなどの作業は、誰が、どうするのか？

1部：オープニング（中標津町歌）会場のみんで合唱

- ・ 丸山小の合唱を見本で流す、歌詞をスクリーンに、中標津吹奏楽団に依頼、吹奏楽用楽譜あり。

これで、いけそう？

取りまとめ、調整役など、役割分担が必要ではないか？ どんな役割が必要か？

2部：「なるほど、これが自治基本条例」パネルディスカッション

- ・ 会場巻き込み方： x、クイズ、色紙など

パネルディスカッションは、どんなイメージで？

会場巻き込み方は、子どもの推進大使を使って、実施することとなった。では、パネルディスカッションについては、どんな進行イメージ？誰が、パネラーになるのか？

広報用DVD上映：15分

- ・ 小学生は東小だけでいいのか？、町並みも入れてほしい、大人の男性の声ではなく、女性の高めめきれいな声で説明してほしい。
- ・ ふるさとの歴史 苦労していた時の歴史がほしい それは標津村の時代だけど大丈夫か？（本当は入れたいが、中標津村は66年前）
- ・ 15分は短い、もっと見ていたい。ユーチューブで流してほしい。
- ・ 町民会議は何回やった、参加人数、エンドロールで会議内容の一覧、事務局でまとめる。

委員も協力して、修正する。

3部：大地讃頌 = 合唱

- ・ 小学校、中学校、高校、社会人、文化会館オープニング町民合唱団OB等

合唱の取りまとめは、誰がやるのか？

誰が、誰に依頼するのか？役割分担が、必要ではないか？

リハーサル：午前中のみ

当日までのスケジュール管理役、当日の全体進行管理役、当日までの全体のタイムスケジュール作成の必要あり。

事務全般と雑用 = 企画課で、よろしく！

受付、カメラ、ビデオ、全体司会などの役割については、東田ファシリテーターから指名していいか？

Tシャツは、次の町民会議で注文を取る（個数、サイズ、値段）

今回の町民会議の結果をもって、イベント実行委員会で、更に詳細な部分を協議する。

カレンダーについて

<町民会議主体のカレンダー>

- ・ 4月から3月までの年度カレンダー
- ・ 全戸配布したい：3月中配布？
- ・ 全町連にお願いし配布：町内会で負担してもらう？
- ・ 企業から広告料：企業のCM広告＝新聞で呼びかけ（道新協力）？
- ・ 寄付として：協賛者（企業）の名前を載せる？
- ・ 町民会議で印刷・配布、金額調査し、確定後、実行委員会で決定

委員より、見積もり書を説明（A4 28P 今回の原稿をそのまま使用する）

8,000部@93円=744,000円+税=781,200円

12,000部@75円=900,000円+税=945,000円

アイデア有 町民カレンダーとして、実施したい。

- ・ 3月15～4月1日の間で、お金が集まるか？
- ・ 7月1日のイベントに向けて、制作するのはどうか？
- ・ イベント向けだろうと、お金が無いのは事実。町内会の会議に諮れるのか？

まずは、町役場が制作するカレンダーを見てから、検討しよう。無理しないで行こう。

諦めきれない、今年のものにしたい、こだわりたい！せっかく原稿があるのだから～。

どちらも気持ちは分かるので、お金のことが解決できたら、実施したい委員に一任することで、全体が合意。

<町役場で出来る範囲のカレンダー>

- ・ 町：2月15日発注=A3・1,200部
- ・ 公共施設・商工会員事業所・町内会・公官庁・各種団体等配布
- ・ 町の行事・イベント等掲載、原稿参照

3月15日完成予定、配布時に挨拶文と目的をしっかりと書く。

職員PTの役割終了について

- ・ 職員PTは、施行までなので年度末である3月末で、業務は終了。
- ・ 7月1日は、参加側として来るのか？
- ・ 良かったら、町民として残ってもいい～。ぜひ、残ってほしい！

第3回イベント実行委員会拡大会議協議内容

(1) イベントについて

別紙開催要領参考(予算協議後修正)

- ・タイトル:「25000夢ひろば」
サブタイトル「これがまちの憲法だ!!」
- ・日時
24年 7月 1日(日) 13:30~2時間程度
決定! 前日より全館仮押さえ済み
(文化会館オープニングセレモニーと同一日)
- ・場所
総合文化会館大ホール
- ・主催: 中標津町まちづくり町民会議
- ・開催目的:「自治基本条例を知ってもらおう!!」
(自治基本条例って何??)
- ・構成
夢ひろば推進大使: 児童館から推薦 5名
児童館まつり = 子ども町長・副町長(5館) 5名
子ども町長による開町宣言・閉町宣言
何をする = 開会宣言・閉会宣言

1部: オープニング(中標津町歌) 会場のみんなで合唱
丸山小の合唱を見本で流す
歌詞をスクリーンに
中標津吹奏楽団に依頼
吹奏楽用楽譜あり

2部：「なるほど、これが自治基本条例」

コーディネーター：東田秀美

パネラー：町民会議メンバー

会場巻き込み方： x、クイズ、色紙など

(予算：パネルディスカッション

パネラー1名・コーディネーター報償金

吹奏楽団・合唱団体謝礼

推進大使謝礼

町民会議委員費用弁償

食糧費 = スタッフ昼食

消耗品 = プログラム・パンフ・横断幕・看板)

広報用DVD上映

3部：大地讃頌 = 合唱

小学校、中学校、高校、社会人

文化会館オープニング町民合唱団OB等

リハーサル：午前中のみ

(2) その他

カレンダー

4月から3月までの年度カレンダー

全戸配布したい：3月中配布？

全町連にお願いし配布：町内会で負担してもらう？

企業から広告料：企業のCM広告 = 新聞で呼びかけ(道新協力)？

寄付として：協賛者(企業)の名前を載せる？

町民会議で印刷・配布、金額調査し、確定後、実行委員会で決定

町：2月15日発注 = A3・1, 200部

公共施設・商工会員事業所・町内会・公官庁・各種団体等配布

町の行事・イベント等掲載

原稿参照

役割分担

- ・ 中標津町吹奏楽団調整
- ・ 合唱団体調整
- ・ 2部担当
- ・ 事務全般 = 企画課
- ・ 雑用 = 企画課
- ・ 受付
- ・ カメラ
- ・ ビデオ

中標津町自治基本条例制定記念事業開催要領（案）

「25000夢ひろば」～これがまちの憲法だ!!～

主 催：中標津町まちづくり町民会議

日 時：平成24年7月1日（日）13：30～15：30

場 所：中標津町総合文化会館 大ホール

目 的：中標津町自治基本条例を知ってもらおう!!（自治基本条例って何？）

内 容

1部：オープニングセレモニー

13：30 「中標津町歌」演奏（中標津町吹奏楽団）

来場者全員で合唱

13：40 開会宣言（中標津町自治基本条例推進大使 5名）

13：45 開会挨拶（中標津町まちづくり町民会議 会長 杉本 剛）

13：55 激励挨拶（中標津町長 小林 実）

（中標津町議会 議長 萬 和男）

2部：自治基本条例制定の歩み

14：00 DVD上映

14：30 パネルディスカッション？

「なるほど、これが自治基本条例だ。」

コーディネーター：東田 秀美

パネラー：NPO法人公共政策研修所 理事長 水澤 雅貴

まちづくり町民会議 会長 杉本 剛

まちづくり町民会議 副会長 飯島 実

3部：エンディングセレモニー

15：15 「大地讃頌」合唱（NBS・N高合唱部・丸山小・中小ほか）

15：30 閉会宣言（中標津町自治基本条例推進大使 5名）

■横看板

8190

820



25000 夢ひろば
～これがまちの憲法だ!!～
中標津町自治基本条例制定記念

■縦看板

920

1830

中標津町自治基本条例制定記念

二五〇〇〇夢ひろば



～これがまちの憲法だ!!～

主催 中標津町まちづくり町民会議

中標津町まちづくり町民会議イベント実行委員会委員名簿

2011.12.16

番号	氏名	所属団体等
1	副委員長 い飯 じま みのる 鎌 だ 淳 さ 木 優 すぎ もと つよし 杉 本 剛	伝成館まちづくり協議会
2		中標津町民生委員・児童委員協議会
3		公募
4	委員長	中標津町消費者協会
5	たけ だ おさむ 武 田 敦	中標津町社会福祉協議会
6	なか はた まさ かつ 中 畑 和 勝	中標津町全町内会連合会
7	ほん ま れい こ 本 間 玲 子	公募

50音順

拡大委員

1	つ だ しげ き 津 田 繁 樹	公募
2	いわ の みつ こ 岩 野 美津子	公募

ファシリテーター

1	とう だ ひで み 東 田 秀 美	特定非営利活動法人旧小熊邸倶楽部
---	----------------------	------------------

事務局

1	おお が た ゆき お 大 形 幸 男	総務部長
2	たか はし よし さだ 高 橋 善 貞	総務部企画課長
3	あ へ たか ひろ 阿 部 隆 弘	総務部企画課協働推進係長

自治基本条例の推進 詳細スケジュール

